

世界最高・最強・最大を目指して ゆるがぬ団結でさらなる飛翔を！

「正統派近代空手道」を「武道空手」として継承・普及

「形」の修練を重んじ日本古来の「本勝負」に徹して

社団法人 日本空手協会 会長 中原伸之



Nobuyuki Nakahara

President of The Japan Karate Association

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年中は新道場の買付・移転に当り多大の御協力・御支援を頂き、誠に有難うございました。本年も引き続き宜しくお願い致します。

昨年はわが空手協会にとり画期的な年でありました。東京都心の一等地にそびえ立つ四階建ての総本部・道場は、講道館など一、二の例外を除けば、世界的にみても他の追随を許しません。五月に関係者にお披露目を致しましたが、日本文化・伝統の上に営々として築かれた「武道空手」のメッカに相応しい、と、大方の好意的評価を頂きま

した。春秋の合宿はこの新道場をフルに活用して行われ、大盛況でありました。また恒例の全国大会、小中学大会も一段と充実して盛り上がりました。両大会については、NHKがテレビニュースで放映し、また読売新聞が連日試合の結果を全国版の紙面に詳細に報道してくれました。誠に有難いことであり、感謝に堪えません。

昨年の空手協会の事業として歴史的な意味をもつものに、「特別審査権」の認定・授与があります。これは、海外在住の指導者の中で、長年に亘り、①空手協会の空手道を普及し、②空手協会の発展のために一心不乱に協力してこられた海外指導員に対し、自国に於て、二年の間、段位の審査を、個人的に認めるものであります。そして二年経過後にはその間の空手協会に対する貢献度、忠誠心等を評価して、十分であると認められる場合には、次の二年間特別審査権が更新されます。昨年は四人の先生方が特別審査権を取得されました。これらの方々には、いわば空手協会の「宣教師」としての活躍が期待されております。

本年は新道場の二年目であり、空手協会も一層の飛躍を計画しております。昨年、空手協会は久

し振りに三人の研修生を受け入れましたが、本年も二人が試験を受ける予定であります。

また、三月には懸案のシニア大会を開催いたします。そして、二、三年様子を見て、これが定着したところで「オープン形式」に切り替え、他流派からの自由参加も歓迎したいと考えています。

更に、船越義珍先生の空手道を稽古している関係深い方々、特に、松涛同門会との交流を深めていくつもりです。昨年十二月には松涛同門会の有力メンバーである早稲田大学と慶応義塾大学の両空手部の長老の方々を道場にお招きし、基本稽古、形、組手の試合等を御覧に入れ、喜んでいただきました。

本年は空手協会の会員は勿論の事、外部の空手協会とつながりのある方々にも道場に来て頂き、伸び伸びと稽古できるよう、「オープン化」のルールを作りたいと思っています。

最後に、空手協会の目標をキーワードで綴ってみましょう。空手協会は「正統派」の「近代空手道」を「武道空手」として継承し普及させます。そのために、「会員」は「同志的団結」をもって、「社団法人」を運営し、「青少年教育」に力を入れると共に、「黙想」を稽古に取り入れて「精神的向上」をはかります。また、「日本文化」の一つのエッセンスとしての「形」の修練を重んじ、組手においては、日本古来の「一本勝負」を中心とした「単純明解なルール」に徹し、重量別制やポイント制は一切採用いたしません。

空手協会が伝統的な「武道空手」の総本山として「世界で最高・最強・最大の空手道実技集団」になることを目標に、今年も会員の皆様方と一緒に頑張りたいと思います。

ヨルダンの空に気迫が炸裂 首都アンマンで 歴史的な公式国際大会

第1回アブダッラ国王
アラブ国際空手道JKA/WF選手権大会
— 開催報告 —

Letter from
中近東・アラブ本部 本部長 岡本秀樹

Hideki Okamoto
J.K.A.-W.F
Middle East & Arab
Chief Instructor & Representative



ヨルダン空手協会理事 植木専務理事 岡本秀樹
在アンマン・佐々木特命全権大使を迎えて

謹啓 総本部に於かれましては、益々ご隆盛の御り、大慶至極に存じます。扱て、先般、当本部が表記国際大会を、総本部会長中原先生の御祝辞と植木専務理事の御臨席のもとに、下記要領で開催、実施致しました。

当本部31ヶ年の歴史の中で初めてのJKA/WF主催の公式国際大会でありますと共に、ヨルダン国王アブダッラII世の名を冠した非常に有意義な大会で、本大会が同国は勿論のこと、アラブ及び世界各国の青少年の参加を得て成功裡に終結したことに、アブダッラ国王より謝辞を賜りました。此れも偏に総本部の長年に亘る御支援の賜物であり、重ねて御礼申し上げます。茲に、標記大会の開催につきましての報告を致します。

【はじめに】

本大会は2001年8月16・17日、ヨルダンの首都アンマン市の郊外、アブリエオ・サイエンス大学体育館で開催された。ヨルダン空手連盟(W・K・F加盟、モエン・ファオリ会長)の反対にもかかわらず、アメリカ、ヨーロッパ、アラブ諸国より24ヶ国の参加、約500名の選手で、華々しく開催された。

アンマン市は、古く二千年以上の歴史を持つ美しい多くの遺跡を有し、7つの山の中に街が点在するヨルダンの首都です。約50km先にイスラエル及び戦闘中のパレスティン領があり国民の70%以上がパレスティンという複雑な国情ながら、故フセイン国王の卓越した国際政治力で多くの難関を切りぬけた平和で美しい国で

す。フセイン国王の死後、子息アブダッラII世(アブダッラI世、即ち故フセイン国王の父親はパレスティンの国教寺院で暗殺された)は、約10年前の軍隊の青年将校の時代に、JKAの空手を習得され、JKAの空手に非常なる理解と好意を寄せられ、2ヶ年前、ヨルダンJKA協会 会長 Dr.モタズ・エル・シャラエリ)の設立を認可された。

本大会開催の認可と国王の名を冠することに、国王自ら認可されると共に、下記の如く、中近東アラブ本部の名譽総裁就任の榮譽を得た。本大会時に国王が外遊中で、国王庁より長官が代理出席。

【大会運営】

◆ 社団法人 日本空手協会

中近東・アラブ本部 名譽役員

名譽総裁

アブダッラ・エル・サニ・ビン・エル・フセイン

ヨルダン国王陛下

名譽副総裁

プリンス・ハムザ・ビン・エル・フセイン

ヨルダン皇太子殿下

プリンス・スルタン・ビン・ファルド・ビン・アブドロアジズ

サウジ・アラビア青少年・スポーツ大臣

最高顧問

Geatムニール・サーベット(エジプト)

・オリムピック委員長 IOCメンバー

シエイク・バジェルス・エル・ハディード

(ヨルダン議会議員・王族顧問)

プリンス・トルキ・ビン・モハメッド(サウジ・アラビアJKA会長)

ウジ・アラビアJKA会長

試合規定 JKA/WF試合規定

◆ 参加国

ブルガリア、ポーランド、アメリカ、パキスタン、サウジ・アラビア、クウェイト、アラブ首長国連邦、オマン、イエメン、リビア、シリア、パレスティン、エジプト、ヨルダン等24ヶ国。

◆ 大会役員

名譽総裁

アブダッラ国王(ヨルダン)

名譽副総裁

ハムザ皇太子(ヨルダン)

◆ 最高顧問

シエイク・バジェルス・エル・ハディード

(ヨルダン議会議員・王族顧問)

ニダール・エル・ハディード(アンマン都知事)

◆大会会長

Dr. モタズ・エル・シヤラエリ (ジョルダン JKA 会長)

◆大会審判長

植木政明 (JKA 専務理事)

◆大会副審判長

近藤美奈子 (JKA / WFF アラブ首長国主

任師範)

◆大会運営委員長

岡本秀樹 (JKA / WFF 中近東・アラブ本部

部長)

◆大会成績

◆組手 (個人戦・男子)

①タミム・エル・ガザエリ (シリア)

②アミン・エル・バヒ (エジプト)

③カーレッド・エル・ゾアキイ (シリア)

④アハメッド・サラハ (エジプト)

◆組手 (個人戦・女子)

①ベルカイス・エル・アラブ (ジョルダン)

②カンザ・ハーフエイズ (ジョルダン)

③バトル・トムキ (ジョルダン)

④ナジャート・アドナン (ジョルダン)

◆形 (個人戦・男子)

①ラミ・エル・バルゴティ (ジョルダン)

②K・ラバサ・マリ (ポーランド)

③モハメッド・アフアナ (ジョルダン)

④イスマイル・ノザン (パレスティン)

◆形 (個人戦・女子)

①ナジェット・モハメッド (パレスティン)

②ラワン・アハメッド (ジョルダン)

③アラウィ・フセイン (ジョルダン)

④ラナ・アーデル (ジョルダン)

◆組手 (団体・男子)

①日本武道センターAチーム (エジプト)

②日本武道センターBチーム (エジプト)

③シリア・ナショナルチーム (シリア)

④アラブ首長国連邦 (UAE)

◆組手 (団体・女子)

①ジョルダン・ナショナルチーム (A)

②ジョルダン・ナショナルチーム (B)

③パレスティン・ナショナルチーム

◆形 (団体・男子)

①ポーランド・ナショナルチーム

②ジョルダン・ナショナルチーム

③パレスティン・ナショナルチーム

④日本武道センターAチーム (エジプト)

◆形 (団体・女子)

①ジョルダン・ナショナルチーム (A)

②ジョルダン・ナショナルチーム (B)

③パレスティン・ナショナルチーム

◆大会戦評

空手の歴史が31年と古く、JKAの指導を長く受けているシリア、エジプトが、組手(男子)に於て圧倒的勝利。形の男子・個人でジョルダンが健闘して優勝、場内を沸かせた。しかしポーランドの形は、雲手、壮鎮とも力強く正確で団体優勝、個人でも2位に入る。イスラエルとの戦いの中から参加したパレスティン。その力強く、たくましい根性で好戦し、特に女子は、個人優勝、団体3位入賞で場内の喝采を受けた。女子は、組手(個人・団体)形(個人・団体)ともジョルダンがすべて優勝し、数千名の観衆の拍手を受けた。審判員は全員植木師範、岡本・近藤両師範の講習を受けたが、初めての為、一部トラブルがあるも、非常に立派な審判態度で好評だった。

◆閉会所感

8月17日午後5時、同体育館に於いて表彰式と閉会式が行われた。開会式(8月16日午後4

時)同様、アブダラ国王代理(国王庁長官

の祝辞、アンマン都知事(同大会最高顧問)ジョルダン政府代表の祝辞、Dr.モタズ・エル・シヤラエリ大会会長(ジョルダンJKA会長)の挨拶等々、閉会式も、厳かな内にも盛大に行われた。特に、開会・閉会式共、在アンマン佐々木特命全権日本大使、及びJKA空手3段のインドネシア大使が臨席され祝辞を受けた。

アンマン都知事は、国王の命を受けて、記念品、国王庁プラスバンド隊、警備、アラブ舞踏招待者用リムジン、選手送迎用バス(20台)等々を提供され、大会は24ヶ国約500名と、ジョルダンのスポーツ界、特に空手の大会に於て初めての大規模ながら、何の事故もなく、混乱もなく、数百個の記念品が、選手、役員全員に贈られた。

優勝台の上で涙ぐむ、パレスティンの形・個人の優勝者の姿に全観衆の拍手が数分に亘り送られ感動した。戦火の中を、小さいマイクロ・バスで、深夜アンマンに入り、戦闘中もキャンブの中で稽古して今日を迎えたことが場内にアウンスされた時、場内は感動して静まり唖り泣きの声が聞こえた。

◆今後の展望

本大会を契機としてJKA/WFFは、10数年の沈黙を破って、アラブ・アフリカ・中近東・65ヶ国に再進撃の覚悟です。31年前にシリア中央警察学校を中心に同地区に初めてJKA空手を指導開始して、僅か8ヶ年で、全アラブ・アフリカに普及・発展するも、時のJKA(アラブ・アフリカ)の中心であったエジプトのサダト大統領によるイスラエル単独和平(今となれば卓見であったキャンプ・デービッド協定)の為、エジプトは全アラブ諸国より政治・経済のボイコットを受け、空手の普及も中座した。

加えて、アラブ・アフリカ空手連盟の心無き指導者により、空手は、WKF(旧WUKO)

により必ず2004年のアテネ・オリンピックより入るとの甘言によりJKA空手よりWKF(旧WUKO)へと転進。時と共にエジプトは再び、アラブ・アフリカの政治、経済の中心に還り、WKF(旧WUKO)が約束したアテネ・オリンピック(2004年)は勿論のこと、北京オリンピックの空手加盟も不許可となった。

技術・指導力がなく、毎年試合ルールを変えて審判指導料を荒稼ぎする、ヨーロッパ白人中心(トミー・モリス、オルテガ等)のWKF(旧WUKO)は、早晩に衰退するものと思う。理念無き白人中心主義(人種差別)のヨーロッパ空手の横行をストップ出来なかったWKF(旧WUKO)に大きい責任があるが、オリンピック加盟が中止された今日、我々JKAが真の日本武道としての空手道の原点に帰り、世界空手界を善導すべき義務があると思います。

茲30年の空手道とタイカンドウとの、世界の組織化とオリンピック加盟問題を考えますと、例えタイカンドウが韓国情報部と政府の支援を受けたとはいえ、金雲竜氏の卓越した政治力に我々日本の空手界は敗れたことを認めざるを得ません。

しかしWKF(旧WUKO)同様に、謀略と政治力だけで、理念即ち哲学無きタイカンドウは、21世紀の青少年教育は出来ません。

21世紀の人類の課題である世界連邦創立は、船越義珍先生の「空手の究極の目的は和に有り」の哲学と、キリスト教、回教、ユダヤ教等、唯我独尊の一神教でなく、万物を包含する仏教思想を持つ日本人がオビニオン・リーダーになり、達成しなければならぬと考えます。

祖国日本の限りなき隆盛を祈願し拙筆を置きます。先ずは御礼少々御報告まで。

謹言

にゅーすあるばむ



▲十手 (椎名) ▼基本組手 (中・大隈)



▼拔塞大 (平山)

▼捕り (谷山・小林)



平成14年1月13日(日)、新総本部道場に於いて、2度目の鏡開きが開催された。今年も海外から森 正隆師範(アメリカ)、榎枝慶之輔師範(イギリス)が参加された。

鏡開きに先立って、植木専務理事の指導のもと、指導員との自由組手、基本、観空大等を行った。

また、平山指導員による拔塞大、椎名指導員による十手、中・大隈指導員による基本組手、谷山・小林指導員による立捕り等、総本部指導員による演武も披露された。中原会長、植木専務理事による挨拶の後、田中常任理事の乾杯により、和やかな酒宴へと移った。



鏡開きで
2002年に乾杯!

協会の型を完全網羅!

空手道型教本 絶賛発売中

第1巻	平安初段・武段・参段・四段・五段、鉄騎初段	2000円(税込)
第2巻	拔塞(大)、観空(大)、慈恩、燕飛	3000円(税込)
第3巻	岩鶴、十手、半月、鉄騎武段・参段	3000円(税込)
第4巻	拔塞(小)、観空(小)、壮鎮、二十四歩、雲手	3000円(税込)
第5巻	王冠、五十四歩(大)、五十四歩(小)、明鏡、珍手	3000円(税込)

発行●日本空手協会・師範会 03(5800)3091

(社)日本空手協会指定 審判用スラックス



フーテック ポリエステル100%
ウエスト73~88cm
¥7100(税込)
ウエスト91~110cm
¥7400(税込)
(サイズは3cm刻み、裾上げは
ご自身でお願ひします)

送料(1~9本) ¥800
10本以上無料

問い合わせ先 (株)東海堂 03-3262-0281



▲もはや世界のJKA。
各地で指導にあたって
いる気鋭の指導者が勢
揃い。総本部に一堂に
会して、技術の向上に
連日動んだ。

▶終日自由に使える自
分達の道場なので、使
い勝手は最高。師範の
一言一句に耳を傾ける
参加者の集中力は抜群。



● 総本部道場で
第16回目の全国合宿

海外で活躍中の師範（ニューヨークの
森正隆師範、ロンドンの榎枝慶之輔師範）
を招待講師として総本部に招き、平成2
年より開催されている恒例の全国合宿大
会を10月4日（木）より7日（日）まで
開催。国内外からの参加者が、4日間を
通して稽古に汗を流しました。

講習会は4クラスに分け、本部指導員
26名がそれぞれのクラスにつきました。
国内参加は東京都、埼玉県、茨城県、千
葉県、愛媛県、福岡県、大阪府、宮城県、
長野県、新潟県、岐阜県、滋賀県、福井
県、京都府、東京三多摩の各本部より35
名。海外参加者は、ベルギー、フランス、
カナダ、ザンビア、モナコ、アメリカ、
チエコ、デンマークの各国より19名で、
計80名が技術講習会に参加しました。

合宿2日目（金曜日）の講習会終了後、
親睦会が総本部3階にて開かれ、全国合
宿10回目の参加者を表彰。今回は東京都
森田公治氏、東京三多摩 小沢英夫氏、
デンマークのブラ氏に記念品と賞状が授
与されました。

技術講習会は、7段、6段、4・5段、
3段以下の4グループに分けて基本、形、
組手を講習。最終の日曜日には、10時よ
り昇段審査及び各種資格審査が行われ、
14時に閉会いたしました。

形態安定空手衣 NST

軽くて縮まない空手着“NST”。一流選手をサポートするブランドです。



インターネットで
気軽にEメール
でご注文を!!

www.toukaido.co.jp

Eメールアドレス toukaido@par.odn.ne.jp

お申し込み・
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-12-14 麹町KYビル6F
TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

空手衣の 東海堂



夢に見た胴上げシーン。これを実現できた我々は最高にラッキー。

やったぞ!大学日本一!

日頃の地道な基本稽古の積み重ねが実って
頂点へと導いてくれました

昭和40年の創部以来「基本に始まり基本に終わる」を我々の空手理念として実践し、弛まぬ努力からのみ培われる精神的な強さを求めて津山捷泰師範の下、京都産業大学空手道部は日々稽古に励んでいます。

この度、先に行われた大学空手界の最高峰である第45回全日本大学空手道選手権大会において幸運にも優勝することができました。その年の日本一強い大学を決めるこの大会で、19年ぶりに2度目の優勝を果たし、日々の努力がこの様な名誉で報われましたことに学生・関係者共々深く感謝いたしております。

大会に臨むにあたって1週間/1日8時間の強化合宿を行いました。内容的にはこれといった特別な稽古やトレーニングを行った訳ではなく、空手協会の伝統でもある基本を中心とした日常の稽古の延長でした。約7時間は基本↓基本応用↓基本組手↓応用といった、あくまで基本重視の稽古内容で、残りの1時間は打ち込みや身体能力を高める補助運動程度に終始し、試合組手の練習は試合3日前に一度行っただけ。学生には「大学と自分の誇りを賭け、やるべきことをやって戦えば勝敗は第三者である審判がかつてに決めてくれる。勝敗のみに固執しないこと」と、機会ある度に言い聞かせて試合に臨みました。

他の強豪大学に比べはるかに少ない部員数で勝てたのも、日々の稽古やこの合宿を乗り越えたことで、津山師範の教えである「地道な反復練習から造りあげる

強靱な肉体と精神」に少しでも近づけたことが勝因だったように思います。

これまでも、そしてこれからも様々な試合に臨みますが、勝敗のみの空手ではなく日本の伝統的精神文化たる武道としての空手道を学生たちに伝えたい。そして空手道から学んだ力で、この混沌とした世界および日本社会の中で堂々と力強く生き抜いていける日本人に育ち、それをまた後輩達に伝えて欲しいと考えています。

最後になりましたが、今日まで京都産大空手道部に、多大なるご支援とご指導を賜りました空手協会関係各位の皆様方に深く感謝すると共に厚くお礼申し上げます。

押忍



組手の練習は1度だけだったが、試合に臨んでも何のハンデも感じなかった。

京都産業大学空手道部 コーチ・本田英郎

KARATE VIDEO ON SELL

CHAMP URL www.karatado.co.jp/champ

船越義珍翁正統正伝 ■解説/ (社)日本空手協会 主席師範 中山正敏

松濤館十五の形

各8,000円 収録時間 各30分

Vol.8/巻末(未完成)

Vol.1 CMP-961 Vol.2 CMP-962 Vol.3 CMP-963 Vol.4 CMP-964 Vol.5 CMP-965 Vol.6 CMP-966 Vol.7 CMP-967 Vol.8 CMP-968 Vol.10 CMP-970



平安 平安・鉄騎 鉄騎 抜塞 観空 十手 半月 燕飛 慈恩 壮鎮 雲手

松濤館選定形

各8,000円 収録時間 各25分

Vol.1 CMP-971 Vol.2 CMP-972



壮鎮 雲手

官製ハガキでご注文の場合

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3
総和ビル2F
(株)チャンプ
この二重窓係

希望商品番号・商品名
●氏名(フリガナ)
●〒住所
●年齢(生年月日)
TEL番号

電話でご注文の場合 (受付: AM9:30 ~ PM6:30)

03-3315-3190
(日曜・祝日を除く)

FAXでご注文の場合 (24時間受付中)

03-3312-8207
FAXは24時間受付しています。ご希望の商品名・商品番号、ご氏名、ご住所、生年月日、電話番号を明記の上、FAXして下さい。

商品のお受取り・お支払い方法

ハガキ、電話到着後、1週間前後で商品をお届けします。お支払い後、商品お受取り後、7日以内に同封の振込用紙でお近くの郵便局からお支払い下さい。送料サービス・消費税込。

JKA

最強の証明

第8回松濤杯争奪世界空手道選手権大会

■商品番号 CMP-983 ■価格8,000円 ■カラー90分

好評発売中

第1~2回、第6~7回松濤杯争奪世界空手道選手権大会ビデオ

第44回JKA全国空手道選手権大会

■商品番号 CMP-917 ■価格8,000円 ■カラー90分

好評発売中

第24~32回、第38~43回JKA全国空手道選手権大会ビデオ



■新種目の「団体形」で、女子は初代のチャンピオンに輝いたが、男子は惜敗して準優勝。しかし「団体組手」では優勝して底力を見せた。この大会の実績を生かして、来年こそは男女アベック優勝を目指す。

男子&女子で3種目優勝!

ヨーロッパ遠征での外人選手との試合経験がこの好成績につながりました



先日駒澤大学体育会空手道部は10月8日、日本武道館で行われた第44回関東大学空手道選手権大会において、男子団体組手、女子団体組手、女子団体形の3種目優勝、男子団体標準優勝という好成績を収める事が出来ました。

前期の試合では、女子組手は東日本優勝、日本空手協会全国大会優勝、男女団体形も同大会でアベック優勝と非常に良い成績を収めてまいりましたが、男子組手はなかなか良い成績を出せずにいました。しかし、この大会でようやく男子も優勝という良い結果を残すことができて嬉しく思います。この大会において良い成績を残せた要因のなかでは、今年の夏に行ったヨーロッパ遠征での経験が非常に大きなものになったと思います。

この遠征ではイタリア空手協会の選手達と3日間共に稽古を行い、中日には親善試合をやらせて頂きました。その中で、外国人選手たちの空手に対するまっすぐな気持ちに部員一同大変感動し勉強させられました。また、前期に比べて部員一人一人の意識が徐々に高いものになってきていたということも要因の一つではないかと思っています。

団体組手決勝戦、男子は日本大学と対戦し4対1、女子は青山学院大学と対戦し3対0で勝利を収めることが出来ました。

そして、今大会から新たに団体形が種目となり女子は初代優勝を成し遂げましたが、男子は惜しくも後一歩及ばず準優勝に終わりました。しかし内容は来年に繋がるものであり、次年度の大会では必ず今大会の雪辱を晴らしてくれる事を確信しております。

私たち四年生は今年度で引退を致しますが、後輩たちが今まで以上に精進し、駒大空手道部を最高のチームにしてくれる事を信じております。また、今年も涙を呑んだ全日本大学空手道選手権大会。来年こそは優勝を成し遂げてくれると思いますので、これからもご指導ご声援のほどよろしくお願い致します。

駒澤大学体育会空手道部 平田 剛(元主将)

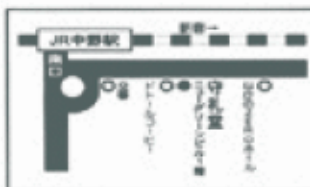
専用空手衣新登場!

常に妥協することなく新しい伝統を築きあげてきた『守礼堂』が、激しい運動にも柔軟に対応する新素材から生み出した、形、組手専用空手衣。軽く、しかも激しい動きに対応する芯の強い形専用空手衣「ニューウェーブ」あらゆる動きに対応する強度、伸縮性、軽さを備えた組手専用空手衣「フリーアクション」常に最高のパフォーマンスを引き出す空手衣です。

■守礼堂 本社
〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号 TEL (098) 861-5621・FAX (098) 861-5525
FreeDial 0120-612341・FreeFax 0120-612342

■関西 守礼堂
〒536-0008 大阪府城東区鶴見2丁目12番36号 TEL (06) 6931-8864・FAX (06) 6931-8863

■九州 守礼堂
〒890-0023 鹿児島市永吉町3丁目10番15号 TEL (099) 255-8471・FAX (099) 255-1547



守礼堂 東京支社

〒154-0061 東京都中野区中野2丁目23番1号
ニューグリーンビル1階103号
TEL (03) 5342-3051・FAX (03) 5342-3052
URL www.karatedo.co.jp/shureido
e-mail shureido@orange.ocn.ne.jp
●営業時間 9:00~18:00 ●定休日 日曜・祝日

厳しいケイコを
暖かい心で包みこむ
ヒューマン道場

城南支部

松 涛 塾



当道場は昭和49年、大石武士先生の指導のもとに日本空手協会城南支部（松涛塾）としてスタートいたしました。現在は、泉屋誠三師範のもとで稽古修練に励んでおります。稽古は、水、木、土の週三回、行われております。少年部40数名、一般部20数名、婦人部数名が常に泉屋師範の指導を受けております。稽古は細分化されており、幼年部、少年初級、少年中・上級、少年選手クラス、一般初級、中・上級、壮年部、婦人部棒術が各クラス毎に目的に応じ適切な指導を受けられるようになっております。また、当道場の特色として壮年部（40才以上）が充実しており、各種大会に奮って参加し、試合を通して空手を楽しんでいることがあげられます。

現在は第1回全国シニア大会に向け、強化稽古の真っ最中です。

松涛塾には、12月に二大行事があります。一つは、子供達の日々の稽古の披露の場である「松涛塾杯争奪空手道選手権大会」があり、他支部の参加もあり、毎回数百名が出場しております。本年は、18回大会を迎えます。

また、一つは、稽古納めとして、千本突き、千本蹴りを子供から大人まで一緒にやり行っております。昨年は、各大会にて少年部の子供達が活躍をいたしました。「第44回小・中学生全国空手道選手権大会」にて、中学1年男子形にて優勝を果し、また、昨秋の「東京都空手道選手権大会」では、少年団体形、中学上級形、小学生5・6年上級形にて、それぞれ優勝をかざりました。少年も大人もそれぞれ空手道に対する思いがあり、空手の厳しい稽古が続けられるという自信から、50歳を前にして2年間夜学に通うことを決意した道場生もおります。道場生一人一人が、空手道を通して、社会に貢献すべく努力を重ねて行く、しかし、片肘はらずにあくまでマイペース。城南支部は厳しさと暖かさの調和がとれた面白い道場です。

連絡先 〒213-0005 神奈川県川崎市高津区北見方2-34-15 泉屋 誠三 TEL 044-850-5873

日本空手協会総本部指定

「尚武」

尚武オリジナル 袴式空手衣



山梨県山梨市上神内川402-1

有限会社 尚 武

〒405-0018

電話 (0553) 23-5320

FAX (0553) 23-5340

●小学3年「男」個人	●小学4年「男」個人	●小学5年「男」個人	●小学6年「男」個人	●中学1年「男」個人	●中学2年「男」個人	●中学3年「男」個人
型……1位 館石 潤 (千葉)	型……1位 河野弘明 (山梨)	型……1位 栄山 勇太 (埼玉)	型……1位 雨宮和裕 (山梨)	型……1位 深谷 明輝 (茨城)	型……1位 藤田久信 (山梨)	型……1位 志村 龍己 (山梨)
2位 渡辺和貴 (山梨)	2位 青木 渉 (埼玉)	2位 石井 祥馬 (山梨)	2位 須藤 俊樹 (山梨)	2位 有馬慎一郎 (東京)	2位 佐藤 龍治 (神奈川)	2位 松本 康弘 (埼玉)
3位 藤江 祥史 (山梨)	3位 吉田 直之 (東京)	3位 須藤 龍司 (山梨)	3位 長谷川 峻士 (千葉)	3位 相良 真志 (山梨)	3位 佐藤 龍治 (神奈川)	3位 土橋 弘晃 (茨城)
組手……1位 四元 敬一 (神奈川)	組手……1位 知見和馬 (山梨)	組手……1位 遠藤 太尊 (千葉)	組手……1位 田島 祐太 (神奈川)	組手……1位 大沢 知之 (東京)	組手……1位 佐藤 龍治 (神奈川)	組手……1位 志村 龍己 (山梨)
2位 渡辺和貴 (山梨)	2位 神宮寺 泰之助 (千葉)	2位 神宮寺 泰之助 (千葉)	2位 石井 祥馬 (山梨)	2位 吉田 知之 (東京)	2位 佐藤 龍治 (神奈川)	2位 松本 康弘 (埼玉)
3位 首藤 琢希 (東京)	3位 鈴木 優太 (千葉)	3位 鈴木 優太 (千葉)	3位 増田 大雅 (山梨)	3位 西川 諒 (茨城)	3位 佐藤 龍治 (神奈川)	3位 日暮 勇太 (千葉)

●小学3年「女」個人	●小学4年「女」個人	●小学5年「女」個人	●小学6年「女」個人	●中学1年「女」個人	●中学2年「女」個人	●中学3年「女」個人
型……1位 秋山 里絵 (埼玉)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 小野澤 美穂 (埼玉)	型……1位 小野澤 美穂 (埼玉)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 古屋 実子 (山梨)
2位 豊田 茜 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)
組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)
2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)

●小学3年「女」個人	●小学4年「女」個人	●小学5年「女」個人	●小学6年「女」個人	●中学1年「女」個人	●中学2年「女」個人	●中学3年「女」個人
型……1位 秋山 里絵 (埼玉)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 小野澤 美穂 (埼玉)	型……1位 小野澤 美穂 (埼玉)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 古屋 実子 (山梨)	型……1位 古屋 実子 (山梨)
2位 豊田 茜 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)
組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)
2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)

大会熱戦録

(開催順)

●小学生低学年	●小学生高学年	●中学生男子	●中学生女子	●高校生男子	●高校生女子	●一般男子	●一般女子	●形部	●組手部
1位 松若 美波 (柏島)	1位 堀内 麻子 (神奈川)	1位 森神 佳彦 (林原)	1位 金井 美緒 (岡山)	1位 酒井 明日香 (岡山)	1位 金井 美緒 (岡山)	1位 堀内 麻子 (神奈川)	1位 堀内 麻子 (神奈川)	1位 堀内 麻子 (神奈川)	1位 堀内 麻子 (神奈川)
2位 山下 洋輔 (六条院)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 土屋 周太 (林原)	2位 土屋 周太 (林原)	2位 酒井 明日香 (岡山)	2位 酒井 明日香 (岡山)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 谷口 綾菜 (鳥取)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 萬原 純 (林原)	3位 萬原 純 (林原)	3位 金井 美緒 (岡山)	3位 金井 美緒 (岡山)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)
組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)	組手……1位 堀内 麻子 (神奈川)
2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)	2位 堀内 麻子 (神奈川)
3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)	3位 堀内 麻子 (神奈川)

第45回 小学生・中学生全国空手道選手権大会

8月3日・4日 千葉

宿泊、交通機関の手配のことなら何でもご相談ください。

千葉県下に多数のホテル、旅館を確保しております。

(社) 日本空手協会総本部 推薦旅行会社

(社) 日本空手協会総本部千葉県本部 指定旅行会社

国土交通大臣登録旅行業第361号/日本旅行業協会正会員

株式会社 旅行開発センター

代表取締役 小林 昇 (師範会会員)

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 友泉銀座ビル11階

TEL. 03-5159-1080 FAX. 03-5159-1090

担当: 三浦・安部

●団体 小・中学生形 優勝 城南 準優勝 黒田E 第3位 世田谷A・黒田D	●団体 一般中級形 優勝 下北沢 準優勝 新小岩 第3位 目黒A	●団体 一般上級形 優勝 総本部 準優勝 千代田 第3位 新小岩	【基本の部】 ●個人 小学生2年以下基本 優勝 首藤琢伸(四谷) 準優勝 小泉 綾(四谷) 第3位 伊藤龍仁(二子玉川)	●個人 小学生3年以上基本 優勝 山田尚也(四谷) 準優勝 星 竜也(四谷) 第3位 河原亮介(豊島)	●個人 小学生1・2年男子組手 優勝 谷山剣士郎(豊島) 準優勝 アハマト・ダニッシュ 第3位 吉澤亜門(世田谷)	●個人 小学生1・2年女子組手 優勝 中晴香(小石川) 準優勝 高月理沙(世田谷) 第3位 中村 茜(城南)	●個人 小学生3・4年男子中級組手 優勝 加藤佑太(世田谷) 準優勝 鈴木涉亮(足立) 第3位 高木博文(目黒)	●個人 小学生3・4年女子中級組手 優勝 大熊優奈(自由が丘) 準優勝 長倉未佳(目黒) 第3位 木下季咲(目黒)	●個人 小学生3・4年男子上級組手 優勝 河野翔子(自由が丘) 準優勝 橋本 泉(黒田) 第3位 中村 将(城南)	●個人 小学生5・6年男子中級組手 優勝 半崎就大(四谷) 準優勝 中澤野歩人(四谷) 第3位 武藤 梓(自由が丘)	●個人 小学生5・6年女子中級組手 優勝 長島正憲(世田谷) 準優勝 熊谷仁志(目黒) 第3位 三原 彦人(黒田)	●個人 小学生5・6年男子上級組手 優勝 中修孝美(新小岩) 準優勝 草野有香(黒田) 第3位 田中咲紀(黒田)	●個人 小学生5・6年女子上級組手 優勝 中修孝美(新小岩) 準優勝 草野有香(黒田) 第3位 田中咲紀(黒田)
--	---	---	--	--	--	---	---	--	--	---	--	---	---

■平成13年11月3日 ■栃木県塩谷郡高根沢町トレーニング体育館 ■第12回 指導者親善空手道大会

●形 青年の部 40〜44歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 岡田吉彦(茨城) 第3位 高久陽三郎(茨城)	●形 青年の部 45〜49歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 50〜54歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 55〜59歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 60〜64歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 65〜69歳 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)	●形 青年の部 70歳以上 優勝 岩淵健児(千葉) 準優勝 高久陽三郎(茨城) 第3位 笹沼充夫(栃木)
--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

■平成13年度 秋季関東学生会定期リーグ戦

●男子I部リーグ戦 優勝 国士舘大学 準優勝 駒澤大学 第3位 千葉工業大学	●男子II部リーグ戦 優勝 東京経済大学 準優勝 東京理科大学 第3位 足利工業大学	●男子III部リーグ戦 優勝 国際医療福祉大学 準優勝 自治医科大学 第3位 日本獣医畜産大学	●女子I部リーグ戦 優勝 国士舘大学 準優勝 駒澤大学 第3位 千葉工業大学	●女子II部リーグ戦 優勝 東京経済大学 準優勝 東京理科大学 第3位 足利工業大学	●女子III部リーグ戦 優勝 国際医療福祉大学 準優勝 自治医科大学 第3位 日本獣医畜産大学	●男子I部リーグ戦 優勝 国士舘大学 準優勝 駒澤大学 第3位 千葉工業大学	●男子II部リーグ戦 優勝 東京経済大学 準優勝 東京理科大学 第3位 足利工業大学	●男子III部リーグ戦 優勝 国際医療福祉大学 準優勝 自治医科大学 第3位 日本獣医畜産大学	●女子I部リーグ戦 優勝 国士舘大学 準優勝 駒澤大学 第3位 千葉工業大学	●女子II部リーグ戦 優勝 東京経済大学 準優勝 東京理科大学 第3位 足利工業大学	●女子III部リーグ戦 優勝 国際医療福祉大学 準優勝 自治医科大学 第3位 日本獣医畜産大学	●男子I部リーグ戦 優勝 国士舘大学 準優勝 駒澤大学 第3位 千葉工業大学	●男子II部リーグ戦 優勝 東京経済大学 準優勝 東京理科大学 第3位 足利工業大学	●男子III部リーグ戦 優勝 国際医療福祉大学 準優勝 自治医科大学 第3位 日本獣医畜産大学
---	---	--	---	---	--	---	---	--	---	---	--	---	---	--

印刷ならなんでもご相談下さい

—— 情報のコミュニケーションパートナー ——

株式会社サンワ

〒102-0072 千代田区飯田橋2-11-8 平和第5ビル
TEL. 03-3265-1816 FAX. 03-3265-1847

【小学生】		
●3年男子	形：①加藤玄太(新潟) ②宮澤優斗(長野) ③山岸 秀(長野)	組手：①加藤玄太(新潟) ②和田直哉(長野) ③笠原 渉(新潟)
●4年男子	形：①南雲真斗(長野) ②高木啓佑(新潟) ③田中寛之(新潟)	組手：①小山翔太郎(長野) ②神田昂樹(新潟) ③南雲真斗(長野)
●5年男子	形：①谷本竜太(福井) ②山内健太(長野) ③阪井啓悟(長野)	組手：①鎌田達樹(富山) ②矢澤翔太(長野) ③中内正太(福井)
●6年男子	形：①竹内博也(新潟) ②阿戸彰史(新潟) ③渡辺健太(新潟)	組手：①恩田哲哉(新潟) ②竹田航平(新潟) ③村田謙治(石川)
●3年女子	形：①長谷川実咲(富山) ②藤本花奈美(富山) ③和田佐華(新潟)	組手：①杉原杏奈(富山) ②太田恵利香(富山) ③長谷川実咲(富山)
●4年女子	形：①渡邊 緑(新潟) ②伊藤さくら(長野) ③橋爪美紅(新潟)	組手：①渡邊 緑(新潟) ②草間絵梨奈(新潟) ③伊藤さくら(長野)
●5年女子	形：①丸山理沙(新潟) ②森金知美(石川) ③中原綾子(長野)	組手：①丸山理沙(新潟) ②松沢あかね(長野) ③加藤 葉(新潟)
●6年女子	形：①高木綾乃(新潟) ②加藤智弘(新潟) ③小林みどり(石川)	組手：①加藤智弘(新潟) ②押鐘優美(新潟) ③高木綾乃(新潟)
【中学生】		
●1年男子	形：①上條 優(長野) ②小林樹生(長野) ③近畑耕太(石川)	

【高校生】		
●2年男子	形：①長原竜二(富山) ②桑名裕也(富山) ③菅原貴幸(新潟)	組手：①子坂英史(石川) ②長原竜二(富山) ③柴 真隆(富山)
●3年男子	形：①下村陽弘(富山) ②高木陵太(新潟) ③羽賀慎也(新潟)	組手：①羽賀慎也(新潟) ②渡辺亮太(新潟) ③小山篤史(長野)
●1年女子	形：①山田小百合(新潟) ②野崎裕美(富山) ③中村佳奈美(長野)	組手：①青藤明日香(長野) ②中村佳奈美(長野) ③安井智子(福井)
●2年女子	形：①橋本真奈(石川) ②森金知美(石川) ③黒瀬涼子(石川)	組手：①橋本真奈(石川) ②高原一未(富山) ③林 奈緒(石川)
●3年女子	形：①林 奈緒(石川) ②武田信世(長野) ③矢吹 彩(長野)	組手：①武田信世(長野) ②林 奈緒(石川) ③青木結莉(富山)
●女子	形：①菊池勝也(富山) ②高木勇樹(富山) ③宮脇康太(新潟)	組手：①高木勇樹(富山) ②菊池勝也(富山) ③大越貴行(富山)
●男子	形：①高砂知夏(長野) ②吉田美樹(石川) ③芳賀由衣(石川)	組手：①水井絵美(長野) ②平田奈々(富山) ③山岸ひかり(富山)

大会熱戦録

(開催順)



「北信越地区空手道選手権大会」の組手で、熱戦を繰り広げる男子選手。写真真は「北国新聞」石川スポーツ版より転載させていただきました。

【一般】		
●男子	形：①斉藤祐樹(新潟) ②野崎陽弘(福井) ③山崎直樹(新潟)	組手：①野崎直樹(新潟) ②斉藤祐樹(新潟) ③平井拓磨(富山)
●女子	形：①林 佳子(石川) ②土屋 舞(新潟) ③川口京子(富山)	組手：①畑 和加子(福井) ②福村美樹(新潟) ③川崎明香(長野)
●団体戦・形	①福井県 ②新潟県 ③石川県	
●団体戦・組手	①新潟県 ②長野県 ③石川県	

【形の部】		
●個人 小学生1、2年男女形	優勝 中 晴香(小石川)	準優勝 石山剣士郎(豊島)
●個人 小学生3、4年男女形	優勝 中村 茜(城東)	準優勝 松原康平(目黒)
●個人 小学生5、6年男女形	優勝 鈴木渉晃(足立)	準優勝 杉田志具麻(下北沢)
●個人 小学生3、4年女子中級形	優勝 長倉未佳(墨田)	準優勝 木下季咲(目黒)
●個人 小学生3、4年女子上級形	優勝 峰岸沙雪(目黒)	準優勝 吉田直之(城東)
●個人 小学生5、6年女子中級形	優勝 中村 将(城南)	準優勝 中村 将(城南)
●個人 小学生5、6年女子上級形	優勝 首藤珠秀(四谷)	準優勝 半崎就大(四谷)
●個人 小学生5、6年男子中級形	優勝 川島興介(城南)	準優勝 三原彦人(墨田)
●個人 小学生5、6年男子上級形	優勝 草野有香(墨田)	準優勝 田中映紀(墨田)
●個人 中学生男女中級形	優勝 安藤美希(目黒)	準優勝 谷脇もも(目黒)
●個人 中学生男女上級形	優勝 草津文宣(世田谷)	準優勝 有馬慎一郎(城南)
●個人 高校生・一般男女中級形	優勝 徳丸雄一(新小岩)	準優勝 岡崎秀一郎(下北沢)
●個人 高校生・一般男女上級形	優勝 信兼智子(目黒)	準優勝 信兼智子(目黒)
●個人 高校生男子上級形	優勝 瀬戸宗貴(目黒)	準優勝 石田武史(城東)
●個人 高校生女子上級形	優勝 河村 佳(世田谷)	準優勝 武田 望(総本部)
●個人 支部・OB・一般男子形	優勝 山崎広助(総本部)	準優勝 菊地昭敏(総本部)
●個人 シニア男子形	優勝 岩澤四郎(墨田)	準優勝 泊 剛(豊島)
●個人 シニア女子形	優勝 喜納理恵子(目黒)	準優勝 木戸康子(目黒)
●個人	優勝 シニア女子形	準優勝 エーデン

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社 山 雅

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町17-14 福川ビル
TEL. 06-6768-2340(代) FAX. 06-6768-2351

7段

古川輝男 (空翔館・九州地区)
相良寿一 (ブラジル)

6段

ISIDOR PELED (イスラエル)
大山康晴 (長崎)
横井壽則 (千葉)
MOHANAD AL-BANDAKJI (シリア)
ABDEL RAHMAN HADDAD (シリア)
AHMED KHADEM (エジプト)
TIRAS ODISHO (イラク)
安里正義 (総本部)

4段

早川健治 (長野)
林 智樹 (栃木)
小松崎衛 (茨城)
乾 泰典 (栃木)
石川博之 (栃木)
塚越邦男 (栃木)
志部憲一 (栃木)
横田修一 (栃木)
高橋 央 (北海道)
井畑定順 (北海道)
大沼和良 (茨城)
市原直行 (千葉)
山崎正人 (東北地区)
遠藤 勝 (東北地区)
大泉 茂 (東北地区)
小林 平 (東北地区)
杉本英明 (東北地区)
石川文二 (東北地区)
古平田義雅 (長崎)
安永秋比古 (福岡)
松井孝洋 (青森)

JOSE FERRAND (アメリカ)
MARK TARRANT (アメリカ)
FRANK CORBETT (カナダ)
堀田 実 (長野)
杉浦徳善 (北海道)
松尾辰見 (九州地区)
安由喜雄 (九州地区)
村吉慶三 (長崎)
安永秋比古 (福岡)
伴 雅史 (千葉)
武田久男 (千葉)
中村 求 (千葉)
田中昌勝 (千葉)

森 章 (千葉)
山崎正夫 (千葉)
三ツ本武夫 (三多摩)
根橋 晃 (三多摩)
川元哲也 (三多摩)
小沢博文 (三多摩)
矢口陽一 (三多摩)
佐々木洋 (三多摩)
HOEDT JEAN PIERRE (ベルギー)
TSCHACKERT SIEGFRIED (ドイツ)
ANGELO GASANNA (イタリア)
尾形聖紀 (東京)
LE CONG (ベトナム)

齊藤政之 (京都)
入江乃武男 (京都)
梶 正志 (京都)
前田 克 (京都)
小河一成 (京都)
猪俣和男 (総本部)
藤原 学 (山梨)
平川治彦 (山梨)
坂井直行 (山梨)
山本一男 (山梨)
村上清人 (愛媛)
岡部登美雄 (愛媛)
尾形聖紀 (東京)
本間康博 (新潟)
中田 均 (新潟)
風間 健 (新潟)
大塚 明 (新潟)
新井 豊 (新潟)
秋山和和 (新潟)
具塚美由紀 (新潟)
福村美希 (新潟)

山中裕樹 (新潟)
中村修輔 (OB会)
岡 光昭 (茨城)
杉山秀夫 (茨城)
高塚和子 (茨城)
坂橋幸一 (茨城)
齊藤幸一 (茨城)
井上英雄 (埼玉)
小山猛三郎 (埼玉)
齊藤邦夫 (埼玉)
朝井秀一 (茨城)
赤塚和雄 (三多摩)
小針豊二 (三多摩)
塚越 力 (埼玉)
高橋邦夫 (埼玉)
綿弘行雄 (埼玉)
土方重光 (埼玉)
木本 満 (埼玉)
中 政春 (埼玉)
大関三喜男 (埼玉)
村田将明 (滋賀)

3段

中村正博 (長野)
瀧田孝太郎 (栃木)
田中裕一 (栃木)
敦賀和志 (栃木)
立石信夫 (栃木)
大森哲也 (茨城)
小松崎衛 (茨城)
高野智秀 (栃木)
高橋 久 (栃木)
薄井和美 (栃木)
山口久美 (栃木)
岡田洋平 (栃木)
青柳伸江 (栃木)
浅野吉郎 (栃木)
枝野哲二 (栃木)
茂呂田雅人 (栃木)
黒崎奇男 (栃木)
大熊哲介 (栃木)
近藤行雄 (栃木)
茂呂田雅 (栃木)
井畑定順 (北海道)
根本正義 (茨城)
高岡秀夫 (茨城)
稲野辺浩 (茨城)
市原直行 (千葉)
佐藤経太 (千葉)
遠入広明 (九州地区)
今 杜志 (岐阜)
中島達也 (茨城)
徳田芳文 (鹿児島)
蛭子功逸 (長崎)
逸見嘉之介 (福岡)
横川廣澄 (福岡)
二軒哲博 (福岡)
新田佳示 (福岡)
三根生和明 (福岡)

松永和順 (福岡)
梶原一郎 (福岡)
松井孝洋 (青森)
加藤徹也 (千葉)
渡部靖弘 (千葉)
吉野久義 (千葉)
宮本真二 (千葉)
川野龍夫 (千葉)
友松次生 (千葉)
若林伸彦 (千葉)
益子原弘晴 (千葉)
飯野 聡 (千葉)
矢口陽宏 (千葉)
笠井他志志 (石川)
関原光博 (石川)
古賀泰美 (三多摩)
岡野真奈美 (三多摩)
萩原道夫 (三多摩)
明石えり子 (三多摩)
村川 洋 (三多摩)
中野秀雄 (三多摩)
葦原 涉 (三多摩)
小池信一郎 (三多摩)
日橋美浦子 (三多摩)
日橋 仁 (三多摩)
白井崇文 (三多摩)
栗飯原建四郎 (三多摩)
齊門ストリート (三多摩)
稲津憲護 (三多摩)
堀 栄二 (三多摩)
小沢昌子 (三多摩)
古田祐子 (三多摩)
濱田昌義 (三多摩)
宋原金烈 (九州地区)
田中 努 (九州地区)
金子礼子 (九州地区)

佐藤克美 (埼玉)
青木昭良 (埼玉)
小出 繁 (千葉)
上川原勉 (新潟)
岡 栄治 (新潟)
野崎貴一 (新潟)
佐藤彰子 (新潟)
成田由道 (新潟)
徳弘宏道 (新潟)
大平 明 (新潟)
石塚 毅 (新潟)
黒澤雄一 (OB会)
中村修輔 (OB会)
佐々木正明 (茨城)
松本伸一 (茨城)
青木一弘 (茨城)
関 光昭 (茨城)
久郷裕貴 (茨城)
齊藤きよ子 (茨城)
児玉直樹 (茨城)
小池弘樹 (埼玉)
福島謙一 (埼玉)
金井幹夫 (埼玉)
八銀幸子 (埼玉)
鈴木昭次 (埼玉)
安藤徳真 (高知)
寿 義明 (東京)
内田地区 (OB会)
菊地紀子 (三多摩)
塩野原泰明 (長野)
藤本明子 (長野)
滝野公一 (長野)
竹内一真 (長野)
山岸広樹 (長野)

「武蔵工業大学第二高等学校・空手道部」部員募集
21世紀最初の年、信州にいながみとして世界とつながる“最先端の技術と知識および国際的な価値観を身につける”ことを目標に、本校がスタートしました。部活動がとて充実しており、空手道部も「広く全国から学生を募集」しています。やる気のある人は、ぜひぜひ我が空手道部へ！
学校法人五島育英会 武蔵工業大学第二高等学校
空手道部監督 笠原 哲雄
〒399-0703 長野県塩尻市広丘高出2081
TEL.0263-52-0436(普通科)

〈投稿歓迎〉

全国の会員の皆様の投稿をお待ちしています。支部・道場の行事の模様などの「原稿・写真」をお気軽に寄ってください。投稿原稿は800字以内、ワープロ・パソコン(FD)、原稿用紙でお願いします。なお投稿いただいた原稿等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。ホームページ、電子メールもご利用ください。詳細はお問い合わせください。

●宛先 〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 日本空手協会総本部「JKAニュース」係
TEL.03-5800-3091(担当中)

●ホームページ <http://www.jka.or.jp> ●電子メール sohonbu@jka.or.jp

〈各地区編集委員〉

北海道地区 網谷卓幸 TEL/FAX 011-832-1182
東北地区 佐藤範明 TEL/FAX 022-285-3209
関東地区 前戸謙介 TEL 03-3714-6469 FAX 03-3714-4093
北信越地区 大日方俊夫 TEL 026-244-2659 026-234-5964 FAX 026-244-4170
東海地区 池田正仁 TEL 052-351-7300 FAX 052-355-3557
近畿地区 小島弘己 TEL/FAX 0720-75-0295
九州地区 嶋田敏昭 TEL 092-661-0500 FAX 092-661-0504

〈次号「2002年初夏号」は6月発行の予定です〉

日本空手協会



J. K. A.
空手衣のヒロタ
HIROTA
MADE IN JAPAN
COTTON 100%

好評 別注空手衣
全日本・大学・高校・中学・各流派会派

組手用【薄】ピナック 形用【厚】# 163

空手衣の HIROTA

■本社
〒144-0052
東京都大田区蒲田5丁目33-6
NSビル1F
TEL(03)3730-5366
FAX(03)3730-5336

■福岡支店
〒812-0018
福岡市博多区住吉4丁目2-15
住吉ビル
TEL(092)475-1810
FAX(092)475-1817

■愛知支店
〒445-0802
愛知県西尾市米津町蒲台
16-3
TEL(0563)54-3600
FAX(0563)54-3600

URL
www.karatagi-hirota.co.jp

